

SEMINAR

「海のつながりから考える お隣さんとの協働 —香川と福岡の知恵と経験—」



香川では地域住民参加のもと各地で海ごみ・川ごみ拾いの活動が行われています。「ごみゼロ」を目指して、ごみゼロに向けた活動で、市民が取り組めることをアドバイスしていただきます。

講師：

清野 聡子氏

九州大学大学院工学研究院環境社会部門
生態工学研究室准教授
九州大学うみつなぎ総括プロデューサー

神奈川県逗子市出身。東京大学農学部水産学科卒業、東京大学大学院農学系研究科水産学専攻修士課程修了。博士(工学)。東京大学大学院総合文化研究科助手、助教を経て2010年より現職。

海洋生物学、海岸環境保全学、生態工学などが専門。希少生物生息地の保全や再生、地域住民や市民の沿岸管理への参加、持続可能な水産業を研究。日本の漁村文化など、歴史や民俗学にも造詣が深い。海ごみ問題には、2003年から、漂着分布調査と地域ベースの管理に取り組む。

日時：2023年1月29日（日）14:00～16:00

場所：せとうちサステイナブルヨットハーバー
2階大会議場（香川県高松市浜ノ町67番1号）

定員：50名

対象：どなたでも

主催：瀬戸内オーシャンズX推進協議会

申込・お問い合わせ：NPO法人アーキペラゴ

TEL 087-848-9085 ☒ scf@archipelago.or.jp

お申し込みはお電話かEメールにて、氏名・連絡先・生年月日をお知らせください

**JOIN
NOW!**